


8 人のたんじょう

(平成 23 年度版)

東京書籍 5 年 12 月上旬～12 月下旬 6 (7) 時間

【単元の目標】人の母体内での子どもの成長から誕生までの過程について、資料などを活用して調べて、変化のようすをまとめ、人は母体内で子どもが成長してから、生まれ出てくることをとらえることができるようにする。また、人の生命の誕生と母体内での子どもの成長のすばらしさについて考えることができるようにする。

学習活動とポイント項目

学習活動	時間	ポイント項目
第 1 次 人の生命のたんじょうを調べよう	6 (7) 時間	
・人の母体内での子どもの成長を想像して、疑問を話し合い、調べることを決める。	1	1 導入について
・人の母体内での子どもの成長を調べる方法を考え、計画する。 ・人の母体内での子どもの成長を、資料などで調べる。 【調査①】	3 (4)	【参考】インターネットの活用「せいめいたんじょう」
・人の母体内での子どもの成長について、調べたことを発表する。 ・人の母体内での子どもの成長変化についてまとめる。	2	 リンクもCDに収録

1 導入について

【養分から話し合いを始める】

教科書 p. 97 の「思い出そう」では、メダカやヘチマを取り上げ、卵の中での栄養や発芽するための養分について触れることが示されている。これと関連させ、赤ちゃんは母親の子宮の中でどのようにして養分を得ているのか問い掛け、学級内で話し合いを行う。

そして、分からないことなどを整理し、児童から出された課題としてとらえさせる。調査①では、その課題を各自が調べて解決することになり、調べる活動が児童にとって主体的になる。

発問例と予想される児童の反応例

○赤ちゃんはお母さんの体の中でどのように養分をとっているのかな、思ったことを話し合いましたよ。

メダカやヘチマの種子と同じようにお腹の中に養分があって、それをとっている。

お母さんのお腹とつながっていてお母さんからもらっているって聞いたことがあるよ。

ミルクのようなものをお母さんからもらっているのかも。

○他にお母さんの体の中にいる赤ちゃんのことについて思ったことや考えたことはあるかな。

○赤ちゃんは始めはどれぐらいの大きさでどんな形なんだろう。

※教科書 p. 97 の「うぶ声が、赤ちゃんが初めて息をしたときの音である」も話題にし、「赤ちゃんは、お母さんの体の中にいるときに息をしていなかったのかな。」ということも問い掛ける。



話し合いから、①子宮内での成長過程→受精した卵が母体内で少しずつ成長して体ができていくこと

②母親の子宮のしくみ→へその緒を通じて養分をもらって成長すること

①と②の 2 点を中心に調査①の課題を設定する。

【参考】インターネットの活用

「人のたんじょう」の活用しやすいインターネットコンテンツを紹介する。

「せいめいたんじょう」

<http://birdedu.la.coocan.jp/edu/tanjyo/index.html>



調べ学習支援サイト

せいめいたんじょう

Copyright (C) 1998 T.Akiba, All rights reserved.

スタート 使い方 読んでね

人の子どもは、母親のからだの中でどのように育つのだろうか。

子どもの成長のようす

第4週 身長約6mm しっぽがあり、心臓が動き始める。	第8週 身長約20mm 半やぶの形がはっきりしてくる。	第14週 身長約150mm 完全にヒトの形になる。男と女が区別できる。	第22週 子宮の中で回転できなくなっているから大きくなる。
--------------------------------	--------------------------------	--	-------------------------------

第38週 たんじょう

絵の中にボタンがあるよ。

おなかの中 心音をきく もどる

人の子どもは、母親のからだの中でどのように育つのだろうか。

子宮(しきゅう)の中

たいばん
へそのお

絵の中に、ボタンがかくれているよ

もどる

人の子どもは、母親のからだの中でどのように育つのだろうか。

心音をきく

この写真は、第16週の子どもをつつした超音波写真です。頭と手がわかりますか？
▼マークをクリックすると、心でその音を聞くことができますよ。

もどる

- ・ 調べる学習支援データベースソフトウェア。体内での子供の成長の様子などが分かりやすく説明されていると共に、児童が操作しやすいコンテンツになっている。

【平成10年度長期研修員D 秋葉 徹 先生 作成ソフト】